

新井中央小だより

ホームページ <http://azalea.ac.city.myoko.niigata.jp/araich-s/otayori/index.html>

メールアドレス chuou@ac.city.myoko.niigata.jp

No. 288

2023（令和5）年11月29日

「メディア機器との付き合い方、今一度考えてみませんか」

立冬も過ぎ、もはや「秋の夜長」という言葉も当てはまらないのかもしれませんが、冬至（今年12月22日 2学期の終業式の日ですね）に向け、更に日が短くなっていきます。夜が長く感じられるこの季節、お子さんはどう過ごしているのでしょうか。11月は立て続けにメディア機器との付き合い方について考えさせられる機会に恵まれましたので、少し紹介します。

【3・5年生 メディア講習会】

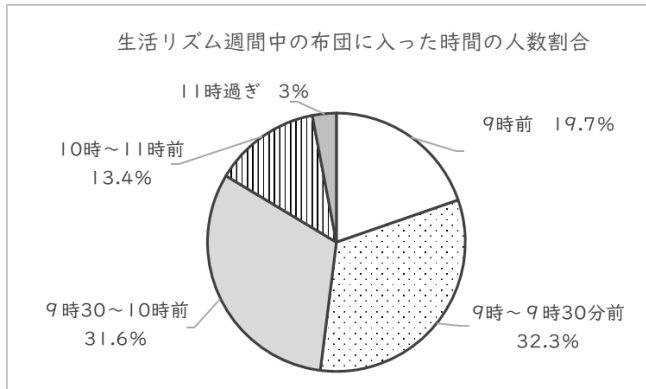
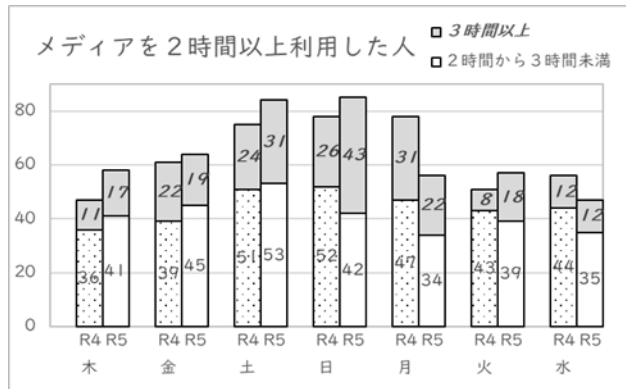
11月6日（月）、3、5年生の児童・保護者対象のメディア講習会を行いました。講師のさいがた医療センター竹内様からは、ゲームやインターネットの楽しさの仕組みと、無限にハマる「依存の危険性」について教えていただきました。依存によって思うように生活できない、だからつらい現実やダメな自分を忘れるために更にゲームをしてしまうというような、負のサイクルに陥りやすいことも教えていただきました。また、「ゲームが問題なのではなく、生活がおろそかになることがダメであること」「子どもの発達段階に応じて、ゲームの使い方やルールを決めること」「ネットやゲーム以外にも楽しいことを見つけること」についても話していただき、親子で考えるきっかけをいただきました。

【学校運営協議会】

翌7日（火）には本年度2回目の学校運営協議会（CS）を行いました。前期の学校評価や教育活動から成果を確認し、課題やその解決に向けた取組についてご意見をいただきました。その中で、「幼少期からタブレット等で動画やゲームに触れ、その横で保護者もスマホに見入っている、という姿が当たり前になりつつある。早い時期からメディア機器との適切なかわり方を親も子ども学んでいく必要がある」というご意見をいただきました。何を隠そう我が家の2歳の孫にも、早くも同じ傾向や状況が見られます。このままでは…、という危機感を覚えます。

【生活リズム週間・校内読書週間】

その翌日、8日（水）からは、新井中学校、よつばこども園とも連携しながらメディアコントロールの取組を行いました。校内ではこの時期に読書の推進も併せて行い、保健委員会がお昼の放送でメディアに関するクイズを出したり、図書ボランティアの皆様から昼休みに読み聞かせをしていただいたりと、様々な取組を行いました。いつもより意識を高く、張り切って生活リズム週間に取り組んでくれたことと思います。ご家庭でもご協力、大変ありがとうございました。



生活リズム週間の期間中でもメディアの長時間利用（特に土日）や、布団に入る時間が10時を過ぎる児童が全校の16%もいるなど、今後の生活習慣を考えると心配な傾向も見られます。今一度、メディア機器との付き合い方やルールを、ご家庭でもご確認いただければと思います。